

製品名: リン酸化サイトケラチン 8 (Ser23) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe01891

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 54 kDa

抗原情報

遺伝子名	KRT8
別名	KRT8; CYK8; Keratin; type II cytoskeletal 8; Cytokeratin-8; CK-8; Keratin-8; K8; Type-II keratin Kb8
遺伝子 ID	3856
SwissProt ID	P05787
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

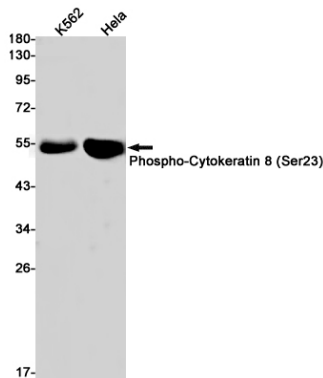
背景

KRT19 と共に、横紋筋のコスタメアにおいて収縮装置とジストロフィンを連結する役割を担う。K8 は II 型細胞骨格ケラチンである。ケラチンは中間径フィラメントタンパク質であり、上皮細胞の構造的完全性を担い、サイトケラチンと毛髪ケラチンに分類される。

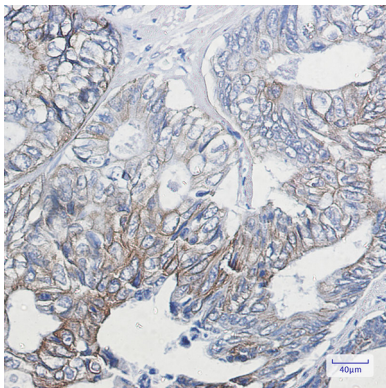
研究分野

シグナル伝達

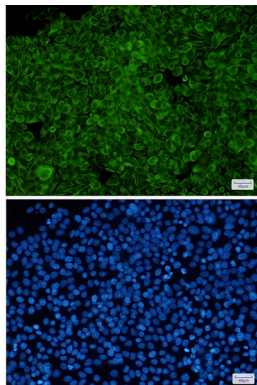
画像データ



リン酸化サイトケラチン 8 (Ser23) 抗体を使用した K562、HeLa 溶解物中のリン酸化サイトケラチン 8 (Ser23) のウエスタンプロット分析。



サイトケラチン 8 (リン酸化 Ser23) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



HeLa 中のサイトケラチン 8 (リン酸化 Ser23) (緑) の、サイトケラチン 8 (リン酸化 Ser23) 抗体および DAPI (青) を用いた免疫細胞化学分析